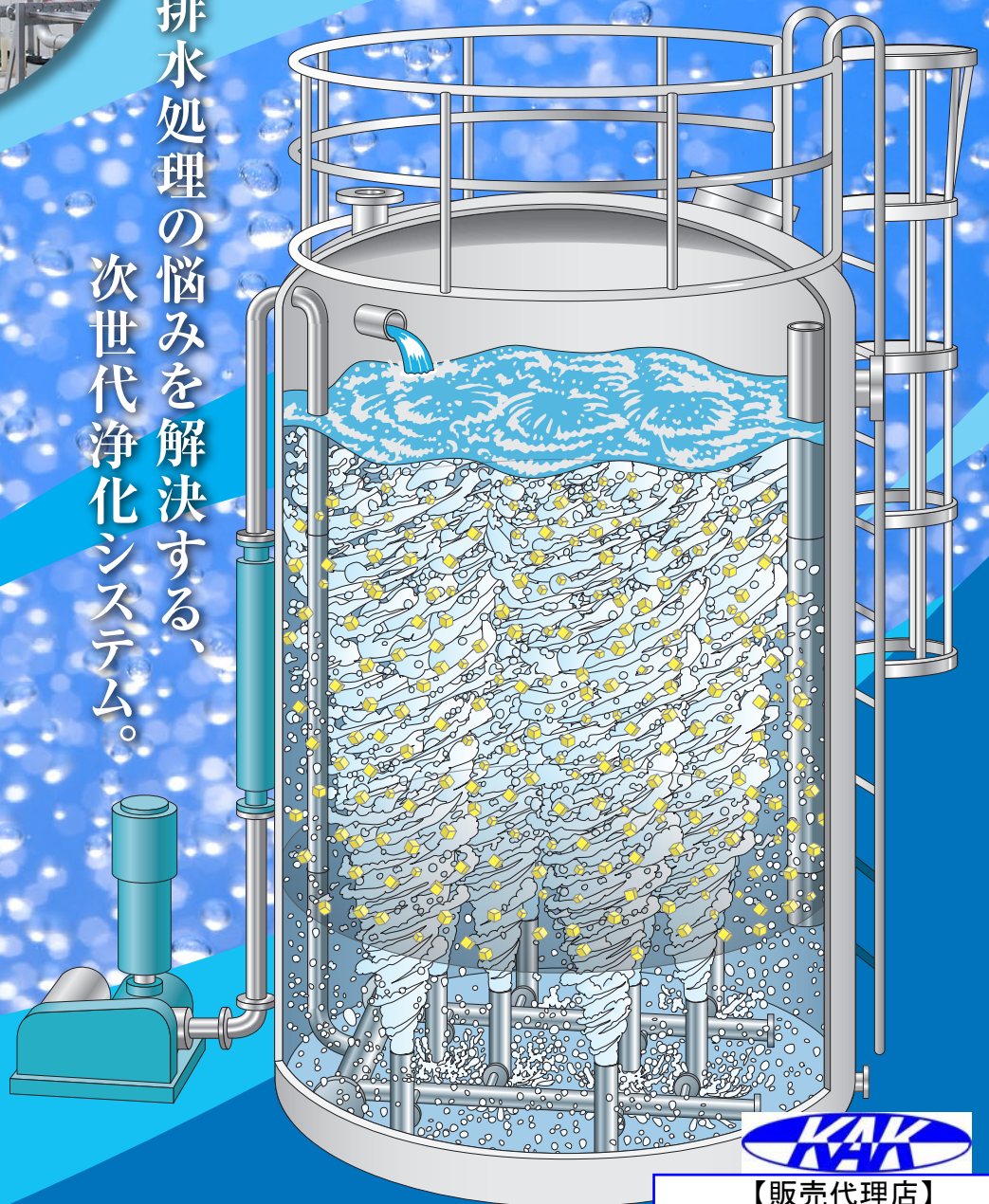


アクアブラスタータンク

アクアブラスター搭載排水浄化システム



● 排水処理の悩みを解決する、
次世代浄化システム。



「完全好気呼吸」と「強攪拌」^{プラス}「生物担体」で、さらにパワーアップ!!

できる
排水処理装置は
決して
ありません!

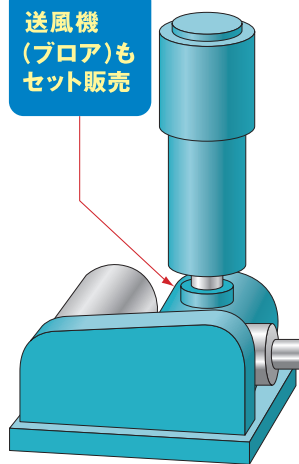
アクアブラスター搭載



■ アクアブラスターの優れた特長

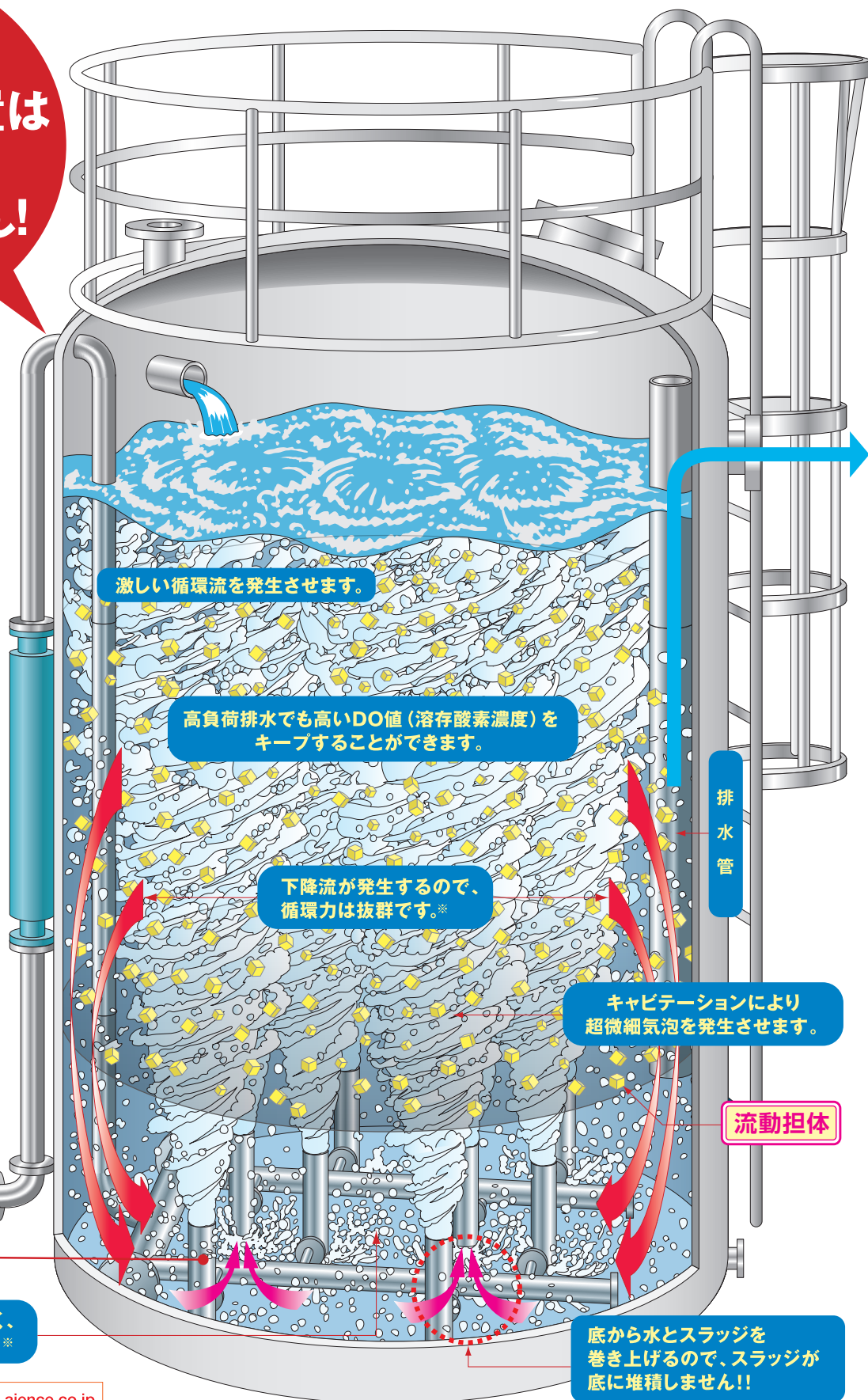
- 高効率で酸素を溶解
- 底部の汚泥もエアリフトで巻き上げる
- 高負荷排水に効果絶大
- 畜産排水にも最適
- メンテナンスフリー
- 耐久性が大幅に向上

送風機 (プロア) もセット販売



流動床も堆積させることなく、巻き上げることが可能です。*

※ホームページで動画配信中 www.ience.co.jp



※生物担体処理ほど多くの酸素を必要としますのでアクアブラスターが必要となります。

「**完全好気呼吸**」と「**強撈拌**」^{プラス}「**生物担体**」で、さらに**パワーアップ!!**

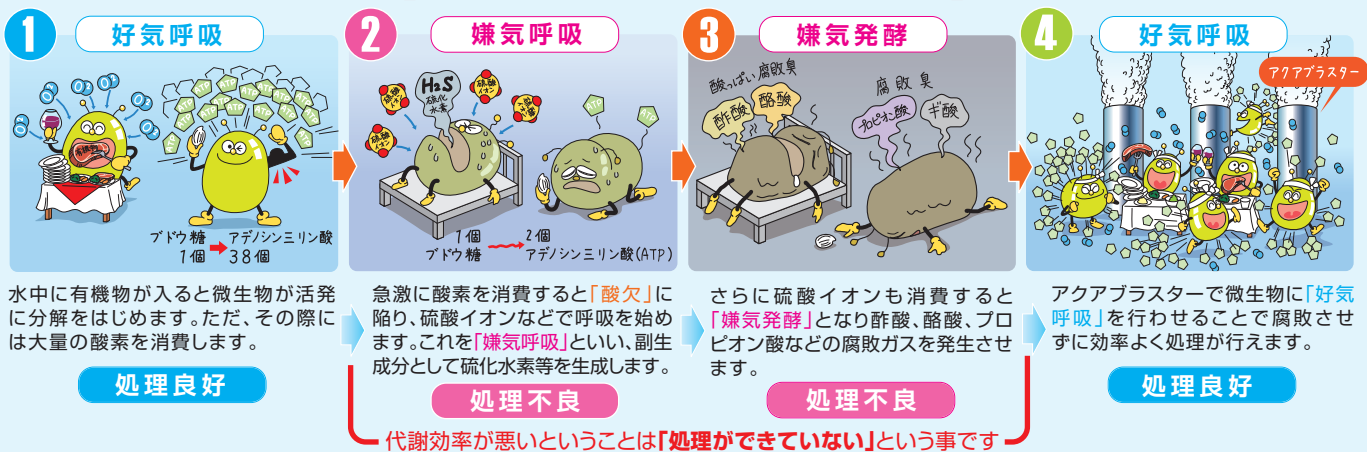
なぜ、処理能力が高いのですか？

微生物に、「**完全な酸素呼吸の代謝**」を行わせることで、最大限の生物分解能力を引き出せるからです。

生物学からしますと、ごく単純な事なのですが、**なぜかできている設備や装置が驚くほど見当たりません。**

悪臭が出る = 「微生物の代謝効率が悪い」ということです。

「悪臭と処理のメカニズム」



水中に有機物が入ると微生物が活発に分解をはじめます。ただ、その際には大量の酸素を消費します。

急激に酸素を消費すると「**酸欠**」に陥り、硫酸イオンなどで呼吸を始めます。これを「**嫌気呼吸**」といい、副生成成分として硫化水素等を生成します。

さらに硫酸イオンも消費すると「**嫌気発酵**」となり酢酸、酪酸、プロピオン酸などの腐敗ガスを発生させます。

アクアブラスターで微生物に「**好気呼吸**」を行わせることで腐敗させずに効率よく処理が行えます。

従来の浄化システムでは考えられない、優れた特長。

アクアブラスター搭載で、完全好気呼吸と槽内を激しく上下撈拌していますので、下記の効果が生まれます。

- ① 微生物の能力を最大限に引き出し、油脂などの分解力が非常に強い。
(最大限の代謝=ブドウ糖1個 ⇒ ATP最大38個の代謝)
- ② 硫化水素などの悪臭を一切発生させない。
- ③ 下水放流の場合、活性汚泥を使用せず、SS(懸濁浮遊物質)を放流数値内に納めることができるので、汚泥処理が必要なくなります。(排水の種類にもよります。)
- ④ アクアブラスターの底から水を吸い上げるので、底部に汚泥がほとんど堆積しない。

事前実験をお客様の現場で行い、何時間で処理が可能なのか、事前調査(計量費用のみお客様負担)を行えますので、とても安心です。

15年の実績と事前確認で、失敗事例がありません。

排水の「**悪臭の発生なし!**」は、100%保証いたします。

『完全好気呼吸』と『強撹拌』^{プラス}『生物担体』で、さらにパワーアップ!!

様々な処理施設で効果を発揮します。



ブラスタータンクの幅広い用途

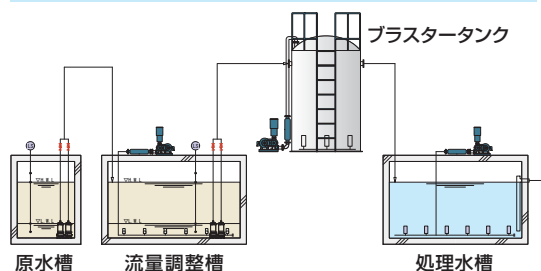
- ① 汚泥なし(SS放流基準値以内)で下水放流を考えている。**納入実績多数**
- ② 加圧浮上装置をなくして、管理手間と汚泥や凝集剤も減らしたい。
- ③ 既設処理装置が負荷オーバーとなっているので、バックアップが欲しい。
- ④ 処理水槽を増設したいが設置場所がないなど、その他お困りの事がございましたら、お気軽にご相談ください。

生物処理が困難とされる排水は十分に事前調査を行って下さい。

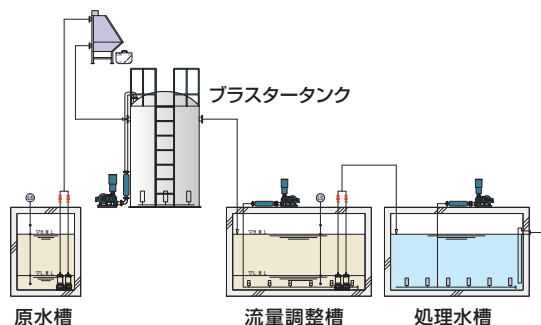
- ① 生物処理が基本的に困難な、COD過多の排水 (BOD:CODが、1:2以上のCOD過多となる排水)
- ② 無機排水など (悪臭防止や凝集力の上昇には使用できません)

使用例

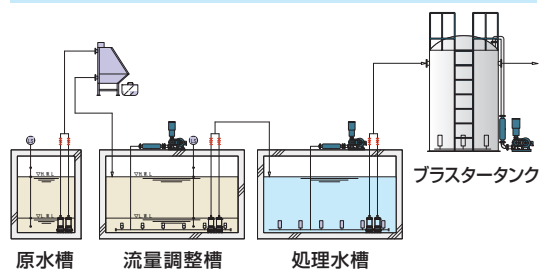
加圧浮上装置の代わりに前処理として



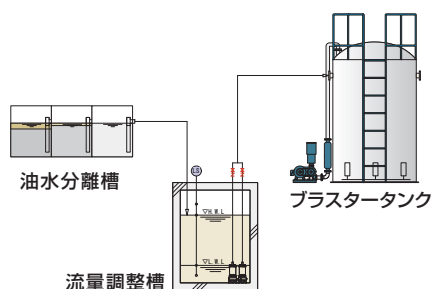
高負荷排水の前処理として

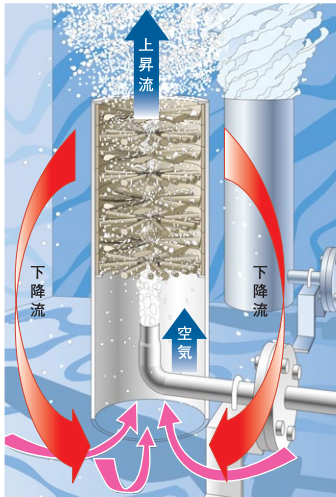


処理不良の際に後処理として



鉱物油含有排水の処理として

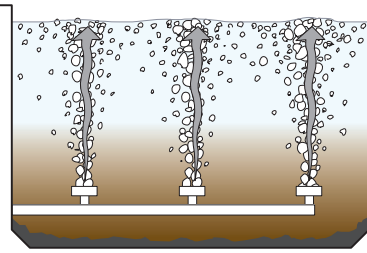




超微細気泡と強力攪拌力で、濃厚な排水にも抜群の効果を発揮するアクアブラスターを搭載。

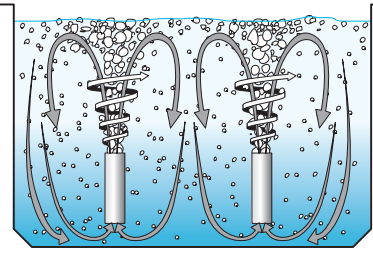
排水槽の環境を維持するためには、微生物にいかにか酸素呼吸の代謝を行わせるかが、大きなポイントです。特殊循環式エアレーションを排水槽にも採用することで、高速で高効率な分解・浄化を可能にします。

■ 従来のエアレーションシステム



底部に汚泥が溜まり嫌気となる。

■ 循環式エアレーションシステム



水槽全体に酸素が行き渡り、底に汚泥が堆積しない。

■ 排水処理設備納入の実績

■ 食品加工工場 製パン工場排水処理



単位 (mg/L)	原水	処理水	放流基準
BOD	2000	220	200以下
SS	3000	280	200以下
N-Hex	400	20	30以下

■ 廃プラリサイクル工場



単位 (mg/L)	原水	処理水	河川放流
BOD	2000	80	100以下
SS	2000	40	100以下
N-Hex	150	1	5以下

■ 島津製作所瀬田事業所 鉱物油含有排水処理



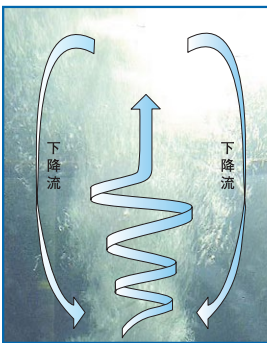
単位 (mg/L)	原水	処理水	放流基準
BOD	1200	85	300以下
SS	800	80	300以下
N-Hex	120	12	30以下

■ 廃プラリサイクル工場



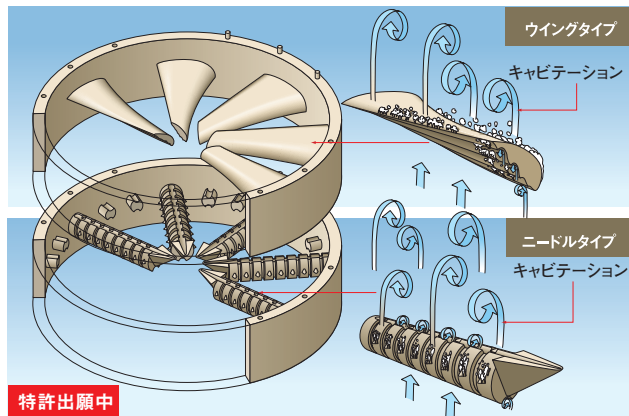
単位 (mg/L)	原水	処理水	河川放流
BOD	2500	90	100以下
SS	3000	80	100以下
N-Hex	200	1	5以下

■ アクアブラスター内の様々な形状の突起で、キャビテーションを発生



写真のように水槽の底においても、超微細な気泡が激しく発生しています。

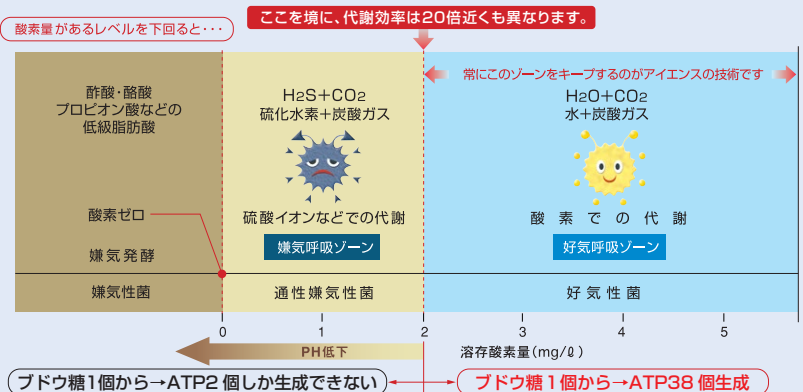
※ホームページで動画配信中 www.aience.co.jp



よくある勘違い!!

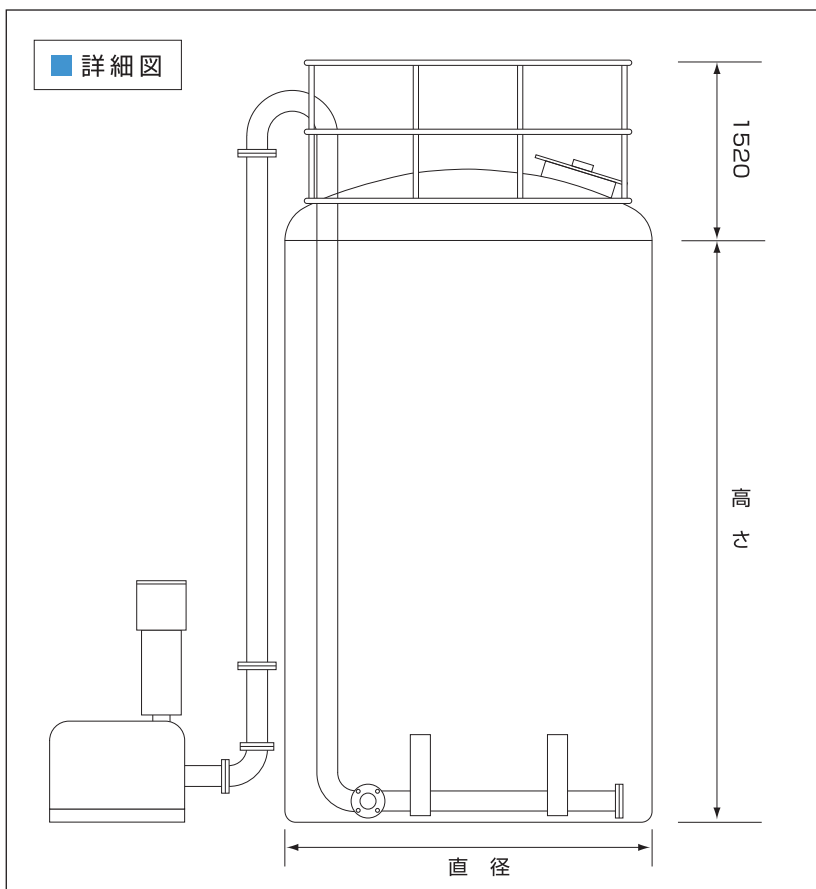
微生物の種類ではなく、微生物の『代謝』が重要なのです。

よく、この微生物がいいとか話を聞きますが、いくら優秀な分解微生物を入れたところで、酸素が不足していれば、エネルギー生成を行うことができないので、まったくその実力を発揮することはできません。(4コマ漫画参照) 酸素による『好気呼吸の代謝』を行って、はじめてその分解能力を発揮できるのです。



■ プラスタータンク標準仕様

■ 詳細図



地上設置が無理な場合、
地下設置型をご用意して
おりますので、ご遠慮なく
ご相談ください。



■ 規格表

	UT-5B	UT-10B	UT-20B	UT-30B	UT-40B	UT-50B
水槽容量 (m ³)	5	10	20	30	40	50
送風機 (プロア) 出力 (kw)	3.7	5.5	11	11	15	18.5
タンク材質	SUS304・SS400・ポリエチレン・FRP					
タンク直径 (mm)	1800	2000	2400	3000	3000	3200
タンク高さ (mm)	2000	3200	4500	4300	5700	6750
アクアプラー数量 (基)	4	4	6	6	7	8

●UT-5B、10Bは猿梯子のみとなります。●UT-20B、30B、40B、50Bは保護柵付き梯子、全周手摺付きとなります。●記載寸法は参考サイズとなっています。
●余儀なく設計変更することもございますが、ご了承ください。



ポリドラム実験機の貸し出しをおこなっています。
実際の現場で、効果をご確認ください。

Copyright(C)2007 Aience Limited.All Rights Reserved.

■ 発売元



株式会社 アイエンス

- 大阪オフィス / 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目 21-7 コーワ江戸堀ビル3F
TEL.06-6225-2323 FAX.06-6225-2552
- 東京オフィス / 〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目 14-19 大成企業ビル 6F
TEL.03-6869-9189 FAX.03-6893-3931

VEGETABLE INK このパンフレットの印刷には、植物油インキを使用しています。

■ お問い合わせ・ご用命は

【販売代理店】

関西オートメ機器株式会社
〒520-2152
滋賀県大津市月輪2-18-60
TEL : 077-545-6851
FAX : 077-543-0584
URL : <http://www.tec-kak.co.jp>
e-mail : info@tec-kak.co.jp